

1. はじめに

我孫子市では、「我孫子市市民公益活動・市民事業支援指針」（平成 12 年）「我孫子市コミュニティビジネス支援事業基本方針」（平成 15 年）を策定し、コミュニティビジネスに関する「起業講座」「講演会」など様々な事業を積極的に展開してきました。

特に支援策のひとつである「起業講座」では、受講生 131 名のうち 13 名の方がコミュニティビジネスを起業しています。

その結果、市内には「福祉」「コミュニティづくり」「農業」「環境」など多くのコミュニティビジネスが生まれてきました。

そのような中、市が把握する起業者以外にも市内では多くの事業者や団体が NPO 法人、有限・株式会社などの組織形態で活躍していることから、2006 年度コミュニティビジネスフォーラムの開催にあわせて、市としてコミュニティビジネスと位置付けられる事業者・団体の実態調査を行いました。調査は、市内の NPO 法人、福祉作業所、任意団体、株式・有限会社など 55 の事業者や団体を対象に、市が定義する

「① 市民が起こす、地域課題の解決や、地域ニーズに対応した、物・サービスを提供する事業」

「② 「②事業により得られた利益が配分され、労働の対価を得る事業」

の 2 項について該当するか聞きました。

その結果、34 の事業者・団体からコミュニティビジネスに該当すると回答があり、そのうち 19 名の起業者をコミュニティビジネスフォーラム（2006 年 10 月 28 日けやきプラザ）にてパネル展示（目で見えるコミュニティビジネス）で紹介しました。

パネル展示は、起業者の思いなどを通じてコミュニティビジネスを身近に感じてもらうために企画したもので、フォーラム当日はパネルの前に人だかりができ、参加者からも高い評価を得ました。

そこでさらに多くの市民に市内の起業者を通してコミュニティビジネスを知ってもらうために「 」を作成することになりました。

この冊子では、「福祉」「コミュニティづくり」「防犯」「起業支援」「農業」など様々な分野で起業した 23 名の方々を紹介しています。起業した時の思いや起業の秘訣、起業者にとってコミュニティビジネスとはどのようなものなのかなど、実践した方でなければ語れない情報を掲載しています。

ぜひ、この冊子を起業するためのひとつの参考書として活用いただければと考えています。

2007 年 我孫子市
環境生活部 市民活動支援課